

GAETANO ALOISIO

ガエターノ・アロイジオ

パリの薫りを漂わせる若き天才サルト

DATA

MAP P101 I

Via D.Chelini 10

☎06-8081621

営9時~13時、15時~19時

(土曜9時~13時のみ)

休日曜・祝日 カード:不可

要予約

(常にパリとローマを往復して

いるので、必ず事前予約を)

日本での購入先:P116⑦

アンティークのミシンとアイロンの蒐集はアロイジオ氏の趣味でもある。パリの蚤の市も丹念に回る。

サルトリアではなくオートクチュールを名乗る。パリにもサロンを構え、彼の地の顧客が多いためでもあるが、ガエターノ・アロイジオ氏が仕立てる服は、これまでのサルトリア・ローマナの域を超えている。彼は最年少で「金の罫」賞の栄誉を獲得し、しかもマエストロとなった。「品格があつて、なおかつ、ある種の荘厳さを宿すような服を作りたいと、いつも考えているのです」

そのこだわりは芯地からボタンに至るまで徹底し、全く揺るがない。手がどこまで進化できるのか、若きマエストロは未踏の領域に挑む。



このサロンと同様、ラボも明るく清潔で機能的だ。「服には作業の環境も投影されるものです」

どこまでも精緻でありながら、決して息苦しくない。サルデーニャ風ステッチを施したジャケット。

アロイジオ氏は1963年生まれ。カラブリア出身。27歳で独立しアトリエを構えた、若き天才である。



膨大なボタン・ストックの一部。「その一着に最も適したボタンでなければ、服が台無しになるので」